

式典次第

<p>■開会式 第1日 9:10 (集合完了9:00) 集合 各校旗手が整列 (メインスタンドに向かって右より大津商・大津……と4ページ学校順に整列)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開式通告 2. 国旗・高体連・滋賀陸協旗掲揚 3. 優勝杯・優勝盾返還・レプリカ授与 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">男子総合</td> <td>彦根翔西館高校</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">トラック</td> <td>比叡山高校</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">フィールド</td> <td>彦根翔西館高校</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">女子総合</td> <td>草津東高校</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">トラック</td> <td>草津東高校</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">フィールド</td> <td>彦根翔西館高校</td> </tr> </table> 4. 挨拶 高体連陸上競技専門部 部長 岸村米和 5. 競技開始宣言 審判長 6. 選手代表宣誓 彦根翔西館高校 今居秋翔 7. 閉式通告 	男子総合	彦根翔西館高校	トラック	比叡山高校	フィールド	彦根翔西館高校	女子総合	草津東高校	トラック	草津東高校	フィールド	彦根翔西館高校	<p>■閉会式 第3日 (競技終了後) 集合 各校整列 (開会式と同じ学校順にて)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開式通告 2. 成績発表 3. 表彰 賞状・優勝杯・優勝盾授与 4. 大会新記録樹立者紹介 最優秀選手賞授与 (男・女) 総合優勝監督賞授与 (男・女) 5. 挨拶 高体連陸上競技専門部 部長 岸村米和 6. 国旗・高体連・滋賀陸協旗降納 7. 閉式通告
男子総合	彦根翔西館高校												
トラック	比叡山高校												
フィールド	彦根翔西館高校												
女子総合	草津東高校												
トラック	草津東高校												
フィールド	彦根翔西館高校												

競技注意事項

1. 競技規則について
 2023年日本陸上競技連盟規則及び、本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 招集について
 - ①選手招集は雨天練習場で実施する。
 - ②招集開始時刻に係員からアスリートビブスとスパイクの確認を受け、選手係の誘導指示に従う。2種目を同時に兼ねて出場する選手は、最初の種目の招集完了時刻までに招集所に「多種目同時出場届」を提出し、スパイク・アスリートビブス等の確認を受けること。
 - ③欠場する場合は、「欠場届」に必要事項を記入し、招集開始時刻までに招集所に提出すること。
 - ④用紙(「多種目同時出場届」・「欠場届」)は正面玄関ホールでのTICに置く。
 - ⑤招集時刻(競技開始時刻を基準とする。)

トラック競技予選・タイムレース決勝											
100m・200m・400m			800m・110mH・100mH 400mH・4×100m			1500m 4×400m			5000m		
組	開始	完了	組	開始	完了	組	開始	完了	組	開始	完了
1~4	25分前	15分前	1~3	25分前	15分前	1~2	25分前	15分前	1	25分前	15分前
5~8	15分前	5分前	4~6	15分前	5分前	3~4	15分前	5分前	2	15分前	5分前
9~12	5分前	5分後	7~9	5分前	5分後	5~	5分前	5分後			
13~	5分後	15分後	10~	5分後	15分後						

トラック	
準決勝・決勝	
開始	完了
25分前	15分前

フィールド			
跳躍		投てき	
開始	完了	開始	完了
60分前	50分前	50分前	40分前

- ⑥リレーに出場するチームは、その種目(第1組)招集完了時刻の1時間前までにTICに用意してあるオーダー用紙に、オーダーを記入し招集所に提出すること。また決勝においてもメンバー、オーダーの変更の有無にかかわらず、オーダー用紙にオーダーを記入し、予選に準じて招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。
- ⑦携帯電話、スマートフォン、タブレット等の通信機器を招集所・競技エリア内に持ち込むことを禁止する。

3. アスリートビブスについて

- ①アスリートビブスは必ず胸、背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は胸部または背部だけでよい。
- ②写真判定にともなう腰ナンバー標識は、右側後方につけること。
- ③1500mタイムレース決勝、3000m決勝、5000mタイムレース決勝、3000mSC 決勝、5000mW 決勝については別腰ナンバー標識を使用する。招集所で受け取り、フィニッシュ後に競技者係に返却すること。

4. 競技の抽選および番組編成について

- ①予選におけるレーン順および競技順はプログラム記載の順序とする。ただし、800mの予選について、9名の場合は7レーンに、10名の場合は2レーンと7レーンに2名入る。なお準決勝、決勝の組み合わせ(レーン順、試技順)は全て番組編成員が行う。
- ②タイムによるプラスの決定は、プラスの明示してある人数以内の同記録者数であれば次のラウンドへ進める。プラスの人数を超える同記録者が出た場合は、写真判定によっても着差が認められなければ、本人または代理人の抽選により次のラウンドへの進出者を決定する(800mは除く)。ただし、オープンレーンの競技の同記録者は、全員次のラウンドに進出できる。シードグループの決定で同記録者が出た場合もプラスの決定方法に準ずる。

5. 競技について

- ①競技者に対する助力については、TR.6に準ずる。
- ②次の種目について、下記のタイムを超えて周回を残している場合、競技運営上フィニッシュ地点で競技を中止させる場合があるので、審判員の指示に従うこと。
(男子)5000m 18分 5000mW 30分 (女子)3000m 12分 5000mW 33分
- ③5000mにおいてはアウトレーンゴールにする。
- ④計測記録については下記のとおりとする。

男子	計測記録	女子	計測記録
砲丸投	8m00	砲丸投	6m00
円盤投	26m00	円盤投	15m00
やり投	40m00	やり投	20m00
- ⑤三段跳の踏切板は、砂場から男子12m00、女子9m00の地点に設置する。
- ⑥男女走幅跳・三段跳の競技前練習について、試技順に「公式練習2本」を行った後、競技開始時刻5分前までフリー練習とする。
- ⑦女子棒高跳に出場する競技者は、男子の棒高跳競技終了後から招集開始時刻までの間、棒高跳ピットを使用して練習することができる。
- ⑧走高跳の競技前練習について、フリーで足合わせを行った後、競技順に事前に決められた高さでの「公式練習2本」とする。
- ⑨フィールド競技における手拍子についてはTOP8以降(上位8名ぐらい)に限ること。

6. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

	種目	練習	バーの上げ方
男子	走高跳	1m45、1m75	1m50-55-60-65-70-75-80-83-86-89 以降3cm刻み
	棒高跳	2m10、2m50、3m00	2m20-40-60-70-80-90-3m00-10-20-30 以降10cm刻み
女子	走高跳	1m20、1m45	1m25-30-35-40-45-48-51-54-57 以降3cm刻み
	棒高跳	1m90、2m50、3m00	2m00-10-20-30-40-50-60-70-80 以降10cm刻み

*同記録による1位(順位)を決定するバーの上げ下げは走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

*バーの上げ方(練習の高さを含む)については、天候等の状況により変更する場合がある。

7. 競技用具について

- ①競技に使用する用具は、棒高跳用ポール以外、競技場備付けのものを使用しなければならない。ただし、やりについては、1人2個以下のものに限り、当日検査の上、使用を認める。このとき、すべての競技者が使用できることが条件となる。
- ②やりの検査は競技開始の1時間前より40分前までに、100mフィニッシュ側の用器具庫で行う。やりには学校名を記入しておくこと。前回の検査済シールは剥がしておくこと。
- ③スパイクシューズは全天候型のピンを使用し、その長さは9mm以内とする。ただし、走高跳、やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。
- ④シューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)の靴底(ソール)の厚さについては、レース後および競技中に確認することがある。
- ⑤皇子山陸上競技場の使用規定により、固定ピンスパイクシューズを除き、ニードルピンなど先端が尖ったピンの使用を禁止する。

8. 表彰について

- ①男女別総合優勝には優勝杯を授与して表彰する。(各種目の得点は1位8点～8位1点とする)

- ②男女別総合1位～6位には賞状を授与する。表彰は3位までとする。
- ③男女別トラック・フィールド優勝校に、優勝盾と賞状を授与して表彰する。
- ④各種目1位～3位までの入賞者に賞状を授与して表彰する。成績発表のアナウンスがあったら直ちに玄関ロビーに集合すること。また、優勝者の部旗の掲揚を行うため付き添い1名が部旗を持参すること。
- ⑤男女最優秀選手1名の表彰をする。
- ⑥大会新記録樹立者を表彰する。
- ⑦男女別総合優勝校の監督に盾を授与して表彰する。

9. 練習について

- ①競技場練習の時間帯は下記の通りとする。
1日目 7:30～8:50、2日目・3日目は7:30～9:15までとする。
27日(金)は9:45～10:45、13:15～14:05の間、バックストレート(順方向)での練習を許可する。
- ②競技場での練習はトラック・跳躍種目とする。競技場備え付けの用具を使用すること。ラダー、ミニハードル、ゴムチューブ等を使用してのスピード練習は禁止する。
- ③投てき練習(メディシンボール等を含む)は、競技場の内外を問わず一切禁止する。
- ④多目的グラウンド競技場側半分とウレタン走路はウォーミングアップで使用することができる。
- ⑤ドリムコースでのウォーミングアップは一般の通行人の妨げにならないように十分注意して行うこと。多目的グラウンド横のアスファルト舗装道路でのウォーミングアップは禁止する。一般の通行人の妨げにならないように十分注意して行うこと。

10. その他

- ①ロイヤルボックスとスタンド下通路の抽選は、7時15分に玄関ホールで行う。
- ②競技会開催中における怪我については応急処置の他は責任を負いません。充分注意すること。
- ③貴重品、荷物類は各自で管理し、盗難等に十分注意すること。
- ④各校の荷物は、すべての競技が終了したのちに、雨天練習場に置くことができる。
- ⑤競技場外でのテントの設営を禁止する。
- ⑥大会で撮影した画像・動画等をSNS等へ投稿しないこと。
- ⑦競技場の清掃に留意すること。ごみは持ち帰りを基本とする。
各チームで使用した場所は責任を持って清掃すること。(競技場内のごみ箱は使用しないこと。)
- ⑧大会で使用した競技場の清掃については、下記の学校(当番校)をお願いします。

正面スタンド	大津商	男子更衣室及び男子トイレ
芝スタンド・競技場外周	安曇川・光泉・聾話	女子更衣室及び女子トイレ
スタンド男子トイレ	比叡山	玄関及び役員室
スタンド女子トイレ	高島・立命館守山	室内練習場 国際情報・大津・瀬田工